

# 弟子の掟⑦



シリーズ弟子道 2011/8/14

# マタイ福音書6: 1 - 4



「見てもらおうとして、人の前で善行をしないよう注意しなさい。さもないと、あなたがたが天父のものとで報いをいただけないことになる。偽善者たちのように、あなたたちは施しをするときには、会堂や街角ではなくならない。から、あなたたちは施しをしようと会堂で施しをしておく。彼らは既に報いを受けている。施しをするときは、右の手のすることを左の手に知らせてはならない。あなたの施しを人目につかせないためである。そうすれば、隠されたことを見ておられる父が、あなたに報いてくださる。」

# マタイ福音書6:5-6



「祈るときにも、あなたがたは偽善者のようであつてはならない。偽善者たちは、人に見てもらおうと、会堂や大通りの角に立つて祈りたがる。はつきり言つておく。彼らは既に報いを受けている。だから、あなたが祈るときは、奥まった自分の部屋に入つて戸を閉め、隠れたところにおられるあなたの父に祈りなさい。そうすれば、隠れたことを見つめられるあなたの父が報いてくださる。」

# マタイ福音書6:16-18



「断食するときには、あなたがたは偽善者のように沈んだ顔つきをしてはならない。偽善者は、断食しているのを人に見てもらおうと、顔を見苦しむ。はっきり言っておく。彼らは既に報いを受けている。あなたは、断食するとき、頭に油をつけ、顔を洗いなさい。それは、あなたの断食が人に気づかれず、隠れたところにおられるあなたの父に見ていただくためである。そうすれば、隠れたことを見ておられるあなたの父が報いてくださる。」

# ユダヤ人の3つの善行

＜信心深さの証し＞



## ❖ 施 し

❖ 人からほめられるために街道や街角で

## ❖ 祈 り

❖ みんなに聞こえるように街道や大通りの角で

## ❖ 断 食

❖ いかにも断食しているように顔を見苦しくする

# 善行のポイント

---



## ❖ 人に知られてはならない

- ❖ 右手のしたことが左手に知られないように施す
- ❖ 自分の部屋に入って戸を閉めて祈る
- ❖ 頭に油をつけ、顔を洗って断食する

## ❖ 人に知られると人からの報いを受ける

- ❖ 「彼らは既に報いを受けている」
- ❖ 天の父からの報いを求めなさい

# 天の父は



❖ 隠れたところにおられる

❖ 私たちが誰にも知られないところにおられる

❖ 隠れたことを見ておられる

❖ 天の父は、私たちが何をし、それに対してどのような評価や報いを受けているかご存じである

❖ 隠れたことに報いられる

❖ 天の父は、この世で報いられなかつたことに対して報いてくださる

# この世で報いられたい！



- ❖ 自分のやっていることを知ってほしい
  - ❖ もともと「これ見よがし」に善行する人はいない
- ❖ 知られないと無視されたように感じる
  - ❖ 「こんなに頑張っているのに誰も認めてくれない」
- ❖ 天の父よりこの世で報いられたい！
  - ❖ 天の父からの報いはいつになるか分からぬ
  - ❖ 靈的な報いではなく現実の報いが欲しい

# 弟子の捷



- ❖ なぜこの世の報いを求めるのか考えよう
  - ❖ この世での価値に執着しない
- ❖ この世で全く報いられなかつた方の弟子であることを忘れない
  - ❖ イエス様は報いられなかつたばかりでなく、逆恨みされ、命まで奪われた
- ❖ イエス様の弟子はかっこ良く生きる
  - ❖ 報いられなかつた時にこそ感じる本当の幸福感